



# 特集 への想い

終戦から68年が経ち、戦争を体験した人達が高齢となり、戦争の悲惨さや残酷さの体験談を語り継ぐ機会も少なくなっているのではないだろうか。戦争を知らない世代は、TVや映画、本などと言ったものから目にする事しかなく、それは時と共に風化してしまいがちです。また、「戦争」という名前ではなくてもまだ世界各地では内戦・内乱、テロなど目を覆い隠したるようなニュースがTVで報道されています。

そして今年の7月の参議院選挙で自民党が圧勝し、改憲の危機もある今、それぞれの「平和への想い」を綴って頂きました。

## 平和について

北赤羽分会  
中野 悦男



平和と言って  
も人それぞれ違  
うものです。  
戦争の無い世の  
中、平和という  
人、家庭に問題  
がない事が平和

に思う人、毎日が何にも無い事、子供が無事に成長する事、国の制作が平和だという人。個人で平和、平和と唱えても、真の平和でないと思えます。国の指導者、それを支える回りの人、また監視、注意する人、そのことが一体になつて平和な世の中になると思いま

す。個人、個人の思想、宗教観など多くの問題があると思われま。今の日本は本当の平和でしようか。疑問を感じながらも、より良い世の中を目指しましょう。



玉音放送後、皇居前で泣き崩れる

## 未来の子供たちに伝えたいこと。

北赤羽分会 佐藤 幸子

今の社会を生  
きる私達が、子



供達に伝えたい引き継いでいきたい物は「戦争の記憶」を心に刻み、現在を見つめる目を明らかにするということだと思います。戦争をしな

ことの無い状態に怖くなり、食べさせなかったの恐ろしさがある。原爆の恐ろしさは、本当です。

次にコスタツカは、軍隊機銃、戦闘機を捨て軍事費を教育費に変えました。そして160年戦争をしな



## 平和に思う事

西が丘分会

横川 雍雄

平和、平和、平和だ。あつていい言葉、良い響きだ。全世界でこの言葉を待っている。望んでいる。もちろん自分も好きですよ。

除しようとして。このような事になれば交戦し戦争となつてしまふ平和は遠くなる。しかし日本の領海を侵す国があるのは、話し合ひで解決は出来ないのだから。政治家、政治家は口が上手い。選挙前は国民においしい公約ばかり、当選してしまふと後は「野となれ、山となれ」とばかりに好き勝手。この今日の平和を孫子の代まで無事に過ごしてほしいと願うばかりです。

## 戦争とは

滝野川分会

武井 龍雄



風化させるな？第二次世界大戦の惨禍は忘れてはならない。爆撃、艦砲射撃、逃げる人々、火の海との戦い、生死は自分の肩にかかるが、投下された原爆の被害は今も残る。沖繩戦の人命の惨さ、無残である。自爆した特攻隊員の若い命の軽さ、一銭五厘の

ハガキ一枚の召集令状で、文句も言えない。そんな世の中にしてはならない。国民は愛国心を持って。いざとなれば命との闘いに参加するだろう。

## 引揚者

赤羽分会

生澤 幸江



私はTV・映画体験からしか戦争の事は知りません。母は六カ月の私を背負い上海から引

き揚げて来た引揚者です。もしかしたら、私も孤児になつていたらかもしれせん。祖父が東京駅で長距離列車が着く度に来て「もう駄目か」と諦めた三日後に着きました。引揚列車が上海からどこを走り

停まったのかのことも分からな。途中で救出してくれれた日本人の人はその後、引揚列車で日本へ帰れたのか？きっと帰れず現地に残されたのだと思うと祖父は言っていました。

も知らずに現在こうやって生活できているのは、現地で日本へ帰る引揚者の方々がお世話して下さいました。感謝です。

## 平和のための北区戦争展のお知らせ

子どもたちの明るい未来のために「非核・平和・原発ゼロの世界を！」を掲げて、第19回「平和のための北区戦争展」が下記の日程で開催されます。アニメ「はだしのゲン」を始め、戦争の悲惨さについての映像やディスプレイ、コンサート展示会が催されます。

日時 8月24日(土) 11時45分～19時  
8月25日(日) 9時～18時  
場所 北とぴあ 地下1階 展示ホール

# 2013年平和 それぞれの平和

## 憲法九条への想い

西が丘分会

黒木 基男



私は、戦争で殺されるのはいやです。人を殺したり、傷つけるのもいやです。私の家族や友が殺されたり傷つけられるのはいやです。戦争で辛く悲し

い思いをするのは、いつも女性や子供達です。第二次世界大戦後、一人も戦争で犠牲者はでていません。一人も殺していません。日本国憲法があるから。マスコミの改憲報道を見て思い出す。敗戦直後の朝日新聞・読売新聞の社説\*を。

\*注釈  
「我らは戦った、戦い闘ってしかも忠誠なお足らず、遂に聖断を仰いで干戈を納めねばならなくなつたのである。そこに玉砂利に額づいて大君に不忠をお詫び申し上げる民草の姿があった。」  
(昭和20年8月15日朝日新聞朝刊社説より抜粋)  
昭和20年8月15日の朝日・毎日・読売

## 平和な日々

豊王分会

菅谷 政一

今年も終戦記念日がやってきますが、今年で68回目？戦争を知らない人の方が多くなりつつありますね。先日、小雨の靖国神社を訪ねてみて感じたのですが、日本人はもとより中国や韓国の人も多く参拝しているのには驚きました。思いは人それぞれでしょうが靖国神社と平和は深い係りがある



靖国神社



今土建組合員の中で戦争中に苦しい思いをした人は何人くらい残っているのでしょうか。昭和

## 平和を願う

豊王分会

寺内 正美

19年から20年にかけて私はその戦争でとても辛い思いをしてきました。食べ物ではなく、ミカンの皮まで拾って食べるひもじい体験もしました。今の若い者は平和すぎてそう言う辛い思いはしていません。今の

様な平和が続いていると若者たちがこの先どのような日本を背負って行けるのか、心配です。今の若者達は人を殺しても当たりの前の様に思っているのが、嘆かたしい。でも私も小学校3年から4年にかけて人殺しの訓練をさせられました。先生に竹藪に連れて行かされ、竹槍を作らされ「お前達、三人でアメリカ

兵にかかっていけば必ず勝てる」と毎日竹槍の訓練をさせられました。私達もそれを信じて先生の言うなりに訓練しました。洗脳とは本当に恐ろしいものです。後で気が付き、子供が人殺しの訓練をしていたなんてと恐ろしくなりました。また色々体験談はありますので、次の機会に又書きます。

## 憲法を守るうつの声を今こそ

神東分会

山田 訓



日本の自衛隊を国防軍にする(自民党)、日本を軍事大国にしよう(維新の会)など、きな臭い軍

点で、土建の仲間、の団結を呼びかけるべく、この紙面への投稿を買って出た。話は横道にそれるが、私と同じ神谷に住む、前区議のR氏は神東分会ではよく知られている。彼がまだ少年だった頃両親に向かつて「お父さんとお母さんは戦争に反対したの？賛成だったの？反対だったの？なぜ反対だったの？としつこく問

い詰めて親を困らせたそうである。このように純真無垢な子供は他にもたくさん居たのではあるまいか。今政治が昔に逆戻りしつつあるとはいえ、戦争反対を叫んでも逮捕されることには繋がる多くの人々の未来が、戦争や原発の無い平和な時代で

あつてほしいとの一心から群会議や短歌の勉強などで平和についての話を意識的に行うようにしている。いつの世も主人公は国民である。大多数の国民が心を一つにして声をあげれば、政治は必ず変える事が出来る。最後に一句を追加してペンを置

## 戦争は反対

北東分会

梅沢 マサ子



戦後68年経っても未だに苦しんでいる人が沢山います。復興したとは言え、大変なことです。私は終戦は2歳で何も知りませんが、母に生きてきて一番大きな事はと聞いたら、「や

っぱり戦争ね」と言っていました。その戦争ねと言う言葉にはいろんなことがあったとその時感じました。3人の子供を置いて出征しなければならなかった父を思うと胸が痛みます。父が召集されていく朝、母は駅まで送って行き、父を追ってみても目が白い膜に覆われたようになり、まったたく見えなくなつたそうです。その時、この人は帰ってこれない人

だと思つたそうです。案の定、父は中国の湖南省と言つて亡くなりました。33歳の若さでなると悲しい事です。父宛に手紙を出しても何日もかかり、父からの手紙も日本に知らせたくない事は墨で消されて返信されてきたそうです。なんと戦争はむごい事でしょう。今でも一庶民が苦しんでいる事。今後絶対にあつてはならない事と思つています。

平和の特集

戦争の恐ろしさ

神東分会 弘瀬 明美



主人の祖母は戦争当時72歳で、大きな製糸工場に勤めていました。その工場に爆弾が落とされ、その爆風で結んでいた帯も吹き飛ばされ

まま、気づいたら痛い、痛いと言いつつ、腹も空いていたためにご飯をお腹いっぱい食べて、それから十年長生きしたそうです。主人の母は祖母の歳まで生きねばと強い信念があり、九十三歳迄生き



予算要求集会

命の絆、建設国保の予算確保を！

予算要求集会

ました。財務局や福祉保健局など6つの局と都議会各派に交渉団を送り出し、私たちは宣伝力

た。佐脇都連委員長は「平成26年度の東京都予算要求と、建設国保の予算確保」を訴えました。各政党から連帯の挨拶と田口都連書記長の基調報告の後、団結ガ

平和とは

西ヶ原分会 井上 栄治

「へいわってすてきだね」

へいわってなにかな ぼくはかんがえたよ

おともだちとなかよくし かぞくがげんき

えがおであそぶ ねこがわらう

おなががいつぱい やぎがのんびりあるいている

けんかしてもすくなくかなおり

ちようめいそうがたくさんはんえ

よなぐにうまが、ヒヒーン となく

みなどには、フェリーがとまっています うみには、かめやか

じきがおよいでいる。

やさしいところがにじになる へいわっていいね。

みんなのころから へいわがうまれるんだね。

せんそうはおそろしい「ドドン、ドカーン」ばくだんがお

ちてくるこわいおと

おなががすいて、くるしむこども かぞくがしんでしまつて

なくひとたち。

ああ、ぼくは、へいわなときにうまれてよかったよ。

このへいわが、ずっとつづいてほしい。みんなのえがおが、

ずっとつづいてほしい。

へいわなかぞく へいわながっこう へいわなよなぐにじま

へいわなおきなわ へいわなせかい へいわってすてきだ

ね。

\*「へいわってすてきだね」

与那国町立久部良小学校 1年 安里 有生作



書記退職 稲垣 千代さん

長い間、お疲れ様でした。

私は二二年間、「一人は万人のために」をモットーに、三

今、安倍政権は参議院選挙後、ますますやりたい放題です。憲法九条

退職後も皆様と連帯して、建設労働者の地位と労働環境の向上をめざすと共に、生命と暮らしと平和を守る活動をしたい

皆様の健康とご多幸を祈念し、挨拶とさせていただきます。

人の子育てとの両立に悩みながら、組合員さんの笑顔に励まされて定年まで働き続けることができました。本当にありがとうございました。

をみ捨て、再稼働をし、外国への輸出さえ企んでいます。こんな非人間的な悪政は絶対にストップさせたいです。

子供の純粋な目で見た「平和」を感じたので、紹介しました。

支部活動者会議のお知らせ

秋の「仲間作り月間」が始まる前に、支部活動者会議が開かれます。日程は次の通りです。

日時 9月1日(日) 13時から  
場所 赤羽会館

第21回分会対抗 ボウリング大会

7月20日(土)、王子駅前のサンスクエアボウルで、分会対抗ボウリング大会を開催しました。組合員とその家族、総勢76名が参加し、分会優勝、個人優勝を目指しボウリングの腕を競い合いました。



- 十央分会 個人戦(男子) 優勝(滝野川) 星野昭二さん 準優勝(北赤羽) 田口 誓さん 第三位(十央) 青野昌弘さん 個人戦(女子) 優勝(十央) 松村友子さん 準優勝(神東) 岩澤春子さん 第三位(北赤羽) 田口めぐみさん

設計労務単価の大幅引き上げを求め600人参加

6.30建設現場従事者大集会

6月30日「砂防会館」で、設計労務単価の大幅引き



上げを受け、賃金引き上げを求めるとの間が600人参加しました。集会には作業服姿の仲間が多数参加し、未だ低賃金で仕事をしている実態の報告がありました。作業服姿のデモ行進も珍しいのか、通行して